

総務 常任委員会・分科会

市民課窓口の慢性的な混雑
解消に向けた手立ては？

Q 債務負担行為補正に次期市民課窓口及び庁内案内業務の委託料として7億900万円を計上しているが、現在の窓口混雑を解消するための手立てについてどのように考えているのか。

A 委託業者の選定をプロポーザル方式で行う予定としており、課題の明確化や混雑解消に係る提案に優れている業者に高得点をつけるなど、民間の力を導入しながら窓口混雑の解消を図りたい。

Q 固定資産評価審査委員会委員の報酬を日額8000円から2万1000円に引き上げるための条例改正を行う理由は。

A これまで、学識経験者2名、資産税課元職員1名の計3名で構成していたが、今後すべての委員を学識経験者で構成していくにあたり、他の審査会や審議会委員の学識経験者の報酬金額に鑑み、引上げを行う。



市役所の利便性を向上させるためには、窓口混雑の解消をさらに図る必要がある。

委員会で審査した議案

- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件
- 八尾市市税条例の一部改正の件

その他議案3件

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件（所管分）

その他議案1件

建設産業 常任委員会

市営西郡住宅の建替事業
再び契約金額は変わるのか？

Q 市営西郡住宅14、18号館建替事業において、今後再び、契約金額が変更となる予定はあるか。また、変更となった場合の金額の規模は。

A コンクリートや鉄骨等の資材価格の変動に対応する措置として、単品スライドを予定しており、予算として5000万円程度の変更額を想定していたが、主要資材の物価上昇が鈍化していることから、想定よりも金額が低くなる見込みである。

Q マンションの管理の適正化の推進に関する法律が一部改正され、八尾市手数料条例において引用する同法の条項が移動するが、同法の改正はどのような内容か。

A 地方公共団体の責務として外壁剥落等の危険な状態にあるマンションに対する報告徴収、助言指導・勧告、あっせん等を措置すること及び区分所有者の意向把握、合意形成の支援等の取り組みを行う民間団体の登録制度を創設することについての項目が追加された。

単品スライドとは

特別な要因により工期内に主要な工事材料の日本国内における価格に著しい変動が生じ、請負代金額が不適当となった際に、受注者または発注者からの請求により請負金額の変更が可能となる制度。

委員会で審査した議案

- 八尾市手数料条例の一部改正の件
- 市営西郡住宅14～18号館建替事業に係る事業契約変更の件

文教 分科会

標準化システムへの移行
スケジュール見直しの影響は？

Q 国が整備を進める標準化システムへの移行について、スケジュールが見直しとなった理由は。

A 本市のみならず全国の自治体が標準化システムへの移行を一齐に進めているため、IT業界におけるシステム開発に関わる人員が不足している状況が一因である。

Q 今回のスケジュール見直しによる問題や課題は発生しないのか。また、移行の時期は決まっているのか。

A 国が提供するガバメントクラウドにシステムを移し、現状のシステムの運用を継続するものであり、新たな機能を開発するようなものではないため、市民サービスへの影響はない。また、移行完了の時期としては令和9年1月頃を予定している。

健康福祉環境 分科会

介護給付適正化プロジェクト
その体制は？

Q 給付適正化プロジェクトチームに配置予定の専門職アドバイザーの職種や職務内容は。

A 主任ケアマネジャーと弁護士を外部人材として登用し、主任ケアマネジャーにはケアプランの点検や立入り調査への同行を、弁護士には事前協議におけるアドバイザー業務、立入り調査への同行、報告書の作成などを担っていただく予定である。

Q 給付適正化に向けた取り組みにおいて、通報コールセンターはどのような役割を担うのか。

A 実際の事業所で起こっている事象や相談といった、現場の声を把握することが、給付の適正化に大きく貢献するものと考えている。こうした声を丁寧に拾い上げること、必要に応じて、事業所への運営指導を実施し、制度の適正な運用につなげていきたい。



▶ QRコードから、すべての委員会の映像を見ることができます。

標準化システムへの移行

これまでは自治体ごとにシステムを開発・所有してきたため、維持や管理、制度改正時の改修等を個別で対応する必要があった。基幹業務システムの統一・標準化の取り組みにより、自治体の人的・財政的負担を軽減し、地域の実情に即した住民サービスの向上に注力できるようにするとともに、新たなサービスの迅速な展開を可能とすることをめざしている。

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件（所管分）
- 令和7年度八尾市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計第1号補正予算の件

介護給付適正化の推進

介護給付適正化とは、介護給付を必要とする利用者を適切に認定し、利用者が真に必要なサービスを提供するよう促すこと。これにより、利用者に対する適切な介護サービスの確保と、公平・公正なサービスの提供を通じて、介護保険制度への信頼を高め、持続可能な介護保険制度へとつながる。

分科会で審査した議案

- 令和7年度八尾市一般会計第5号補正予算の件（所管分）
- 令和7年度八尾市介護保険事業特別会計第1号補正予算の件